

本日のスケジュール

19:00-19:25
「日米AI・半導体」 榮 聡
19:25-19:30
榮さんに直接聞いてみよう！質疑応答コーナー

19:30-19:55
「どうなるキオクシア、太陽誘電!?日本の『AI・半導体』関連銘柄の今後は？」 鈴木 英之
19:55-20:00
鈴木さんに直接聞いてみよう！質疑応答コーナー

SBI証券

日米AI・半導体株
まるわかり＆お悩み解決セミナー

第1部「日米AI・半導体」



榮　聡（さかえ　さとし）

外国株式

シニア・マーケットアナリスト
（日本証券アナリスト協会認定アナリスト）

1986年一橋大学商学部卒業、1991年カーネギーメロン大学テッパー・スクール・オブ・ビジネス卒業。大和証券、大和証券投資信託委託、野村證券を経て15年4月よりSBI証券投資情報部に所属。国内外株式のファンド運用、ファンド運用助言、調査業務に長年携わる。欧州株式、アセアン株式について現地での調査経験があり、企業をグローバルな視点から評価できることに強み。
特技はオークション出品。
テレビ東京「Newsモーニングサ テライト」、日経CNBC「朝エクスプレス」に出演、経済誌への寄稿多数。

■ 目次

SBI GROUP SBI証券

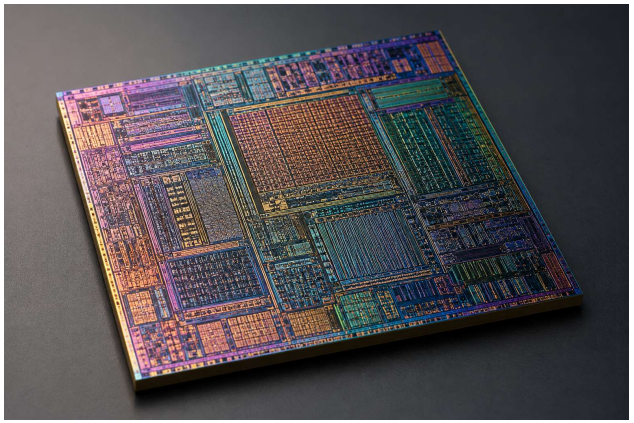
I.　半導体需要の爆発

II.　半導体・製造装置の働きと関連銘柄

III.　主要市場の見方

【本資料の免責事項・注意事項】本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本情報に基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製または販売等を行うことは固く禁じます。

半導体とは



- 「導体」と「絶縁体」の中間的な性質をもつ物質（シリコンなど）。

- 電気を「通す」、「通さない」で、「0」と「1」を表現して、デジタルデータの処理を行う。

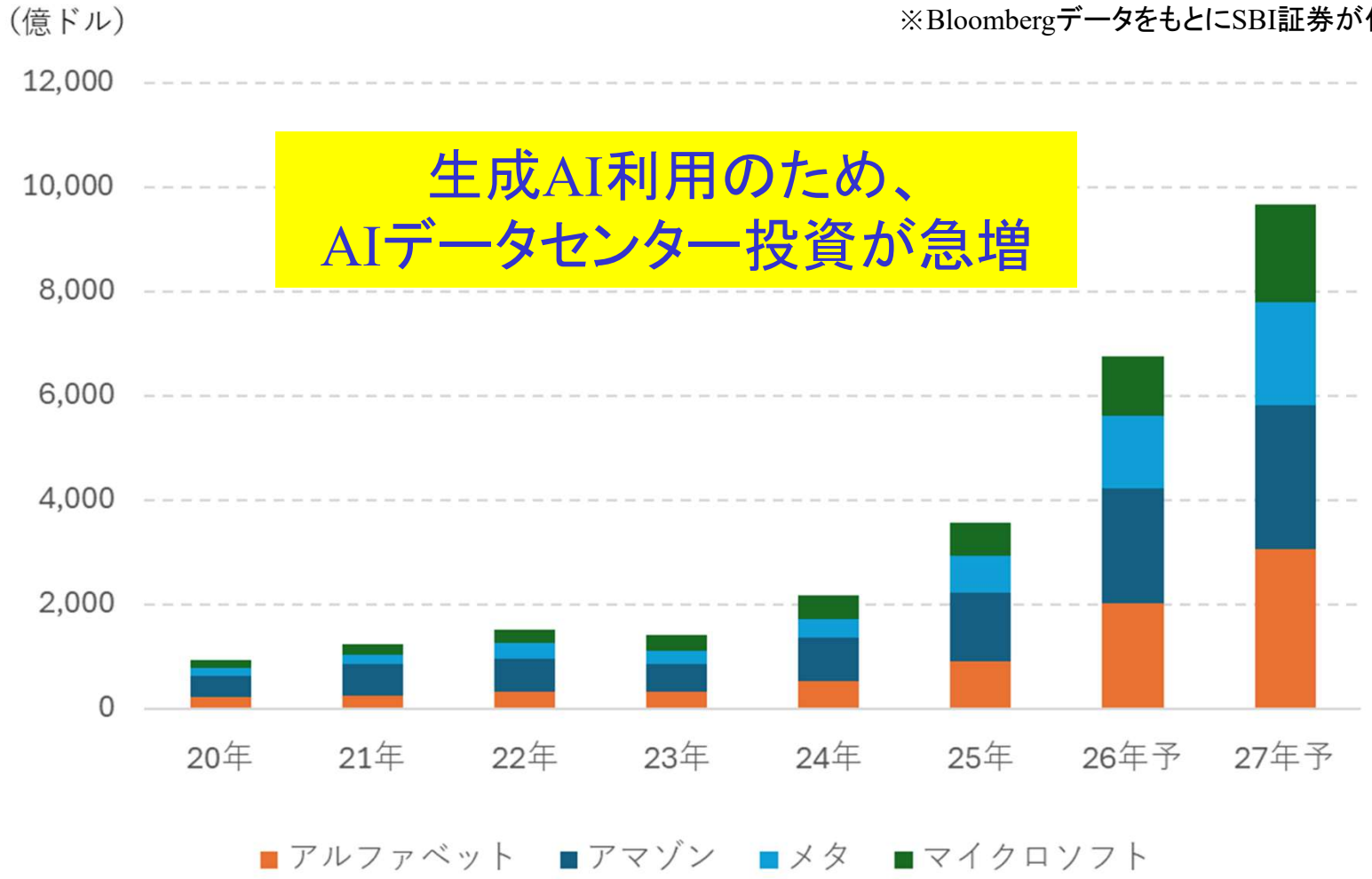
- 最先端の半導体では2ナノメートルの幅で回路を作る。
  ナノメートル：10億分の1メートル（100万分の1ミリメートル）。

【本資料の免責事項・注意事項】本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本情報に基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製または販売等を行うことは固く禁じます。

I. 半導体需要の爆発 ハイパースケーラー4社の設備投資

SBI GROUP SBI証券

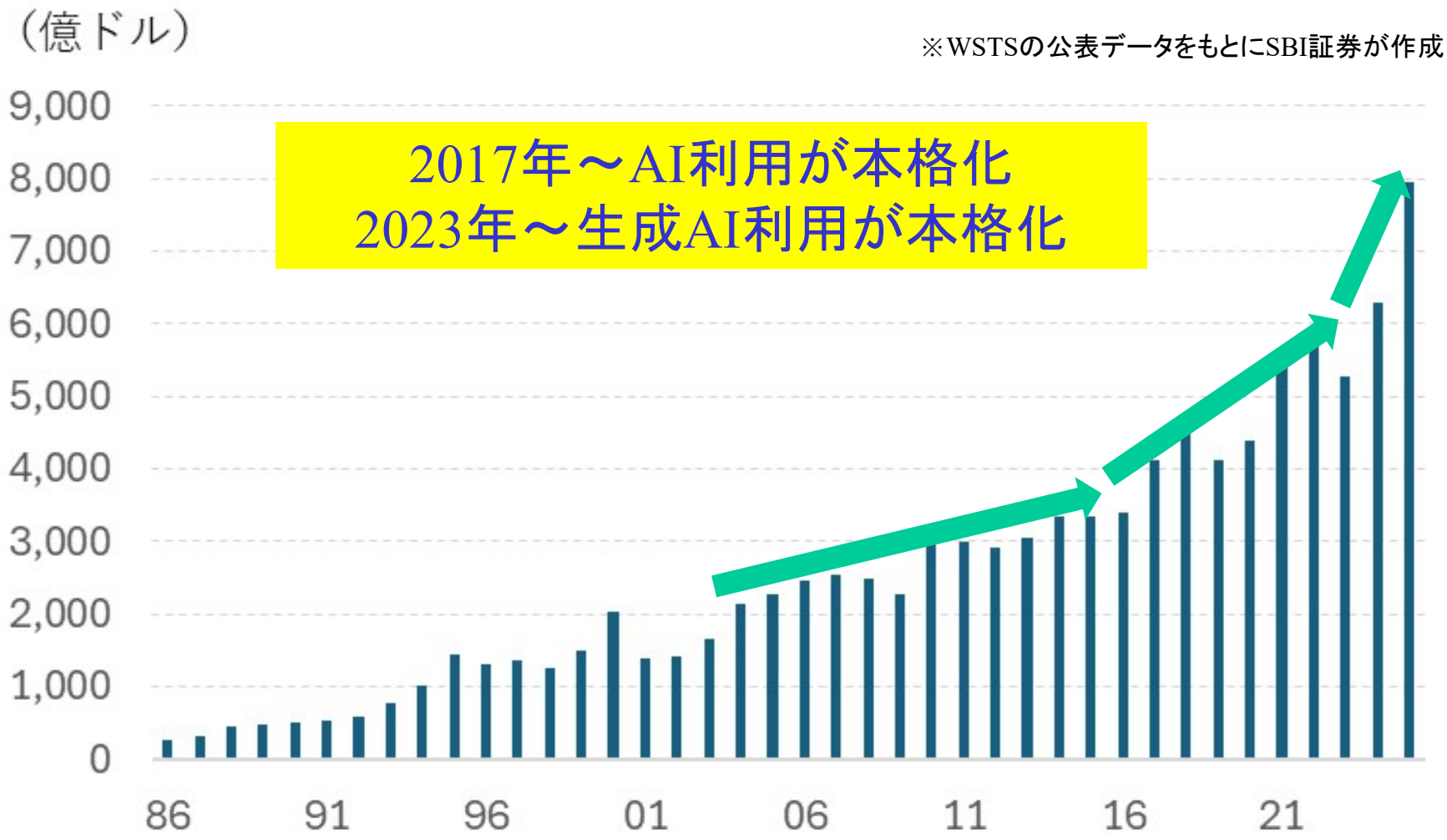
※Bloombergデータをもとに SBI証券が作成



【本資料の免責事項・注意事項】本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本情報に基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製または販売等を行うことは固く禁じます。

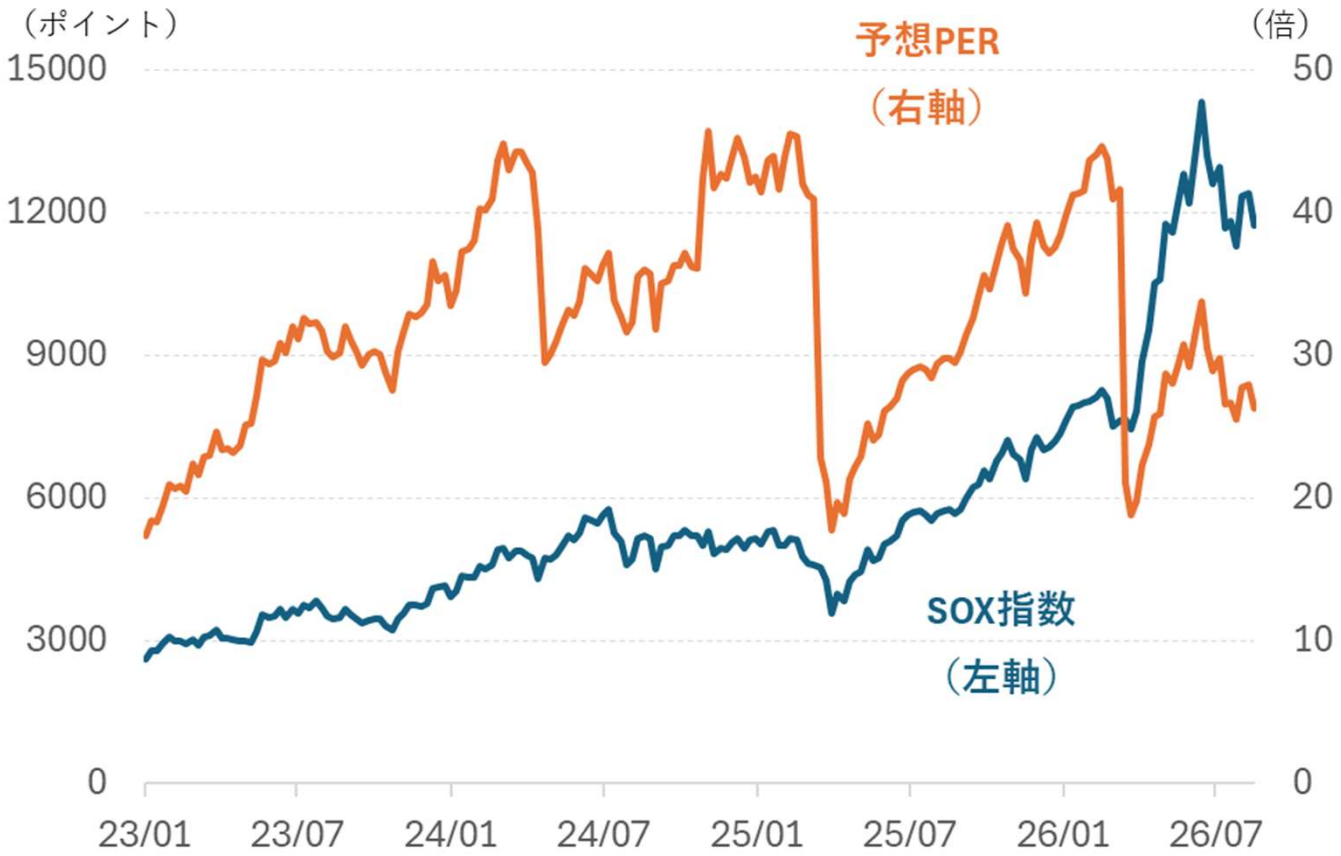
I. 半導体需要の爆発　世界の半導体売上推移

※WSTSの公表データをもとにSBI証券が作成



【本資料の免責事項・注意事項】本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本情報に基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製または販売等を行うことは固く禁じます。

I. 半導体需要の爆発　フィラデルフィア半導体株指数



※Bloombergデータをもとに SBI証券が作成

【本資料の免責事項・注意事項】本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本情報に基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製または販売等を行うことは固く禁じます。

Ⅱ. 半導体・製造装置の働きと関連銘柄　働き

SBI GROUP SBI証券

半導体・製造装置の種類		主な働き
ロジック	CPU	中央演算装置。コンピュータの心臓部。
	GPU	並列処理が得意で、AI計算に用いられる。
メモリー	DRAM	演算処理時の一時的記憶。
	フラッシュ	記憶装置として使われる。
マイコン		機器を制御するための小型コンピュータ。
アナログ		アナログデータも扱える。
半導体製造装置	前工程	ウエハ上に回路を作る。
	後工程	チップに切り離し、パッケージに収める。

※各種資料をもとにSBI証券が作成

【本資料の免責事項・注意事項】本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本情報に基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製または販売等を行うことは固く禁じます。

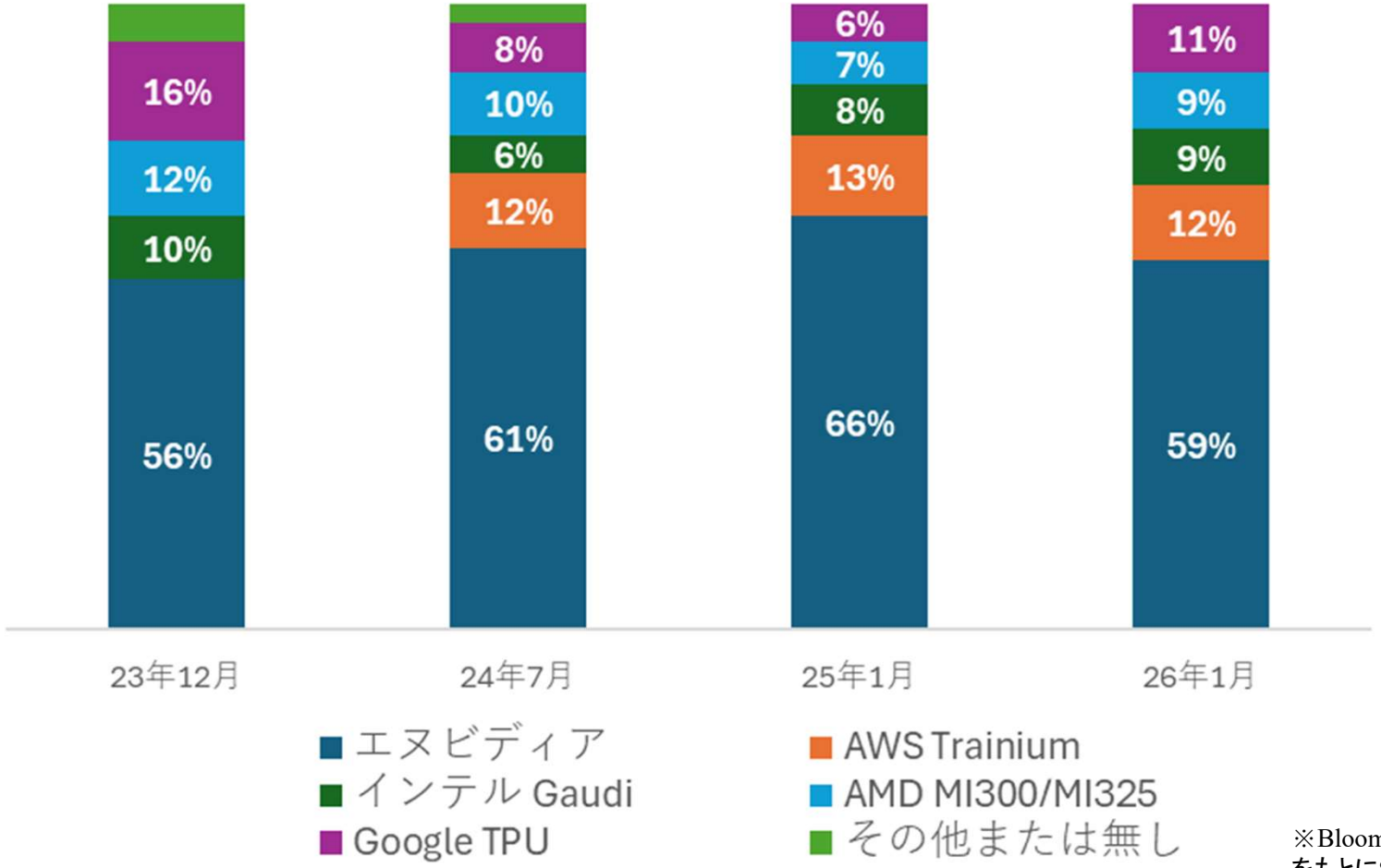
Ⅱ. 半導体・製造装置の働きと関連銘柄　関連銘柄

主要市場	関連銘柄
GPU	エヌビディア（米）、AMD（米）、ブロードコム（米） マーベルテクノロジー（米）、セレブラス（米）
メモリー	サムスン電子（韓）、SKハイニックス（韓） マイクロンテクノロジー（米）、サンディスク（米） キオクシア（日）
製造装置	ASML（オランダ）、アプライドマテリアルズ（米） ラムリサーチ（米）、東京エレクトロン（日） アドバンテスト（日）

※各種資料をもとにSBI証券が作成

【本資料の免責事項・注意事項】本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本情報に基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製または販売等を行うことは固く禁じます。

Ⅲ. 主要市場の見方　GPU（AI半導体）の市場シェア



※Bloombergの調査「BI CIO Survey 2026」をもとにSBI証券が作成

【本資料の免責事項・注意事項】本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本情報に基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製または販売等を行うことは固く禁じます。

Ⅲ. 主要市場の見方　GPU（AI半導体）銘柄の見方

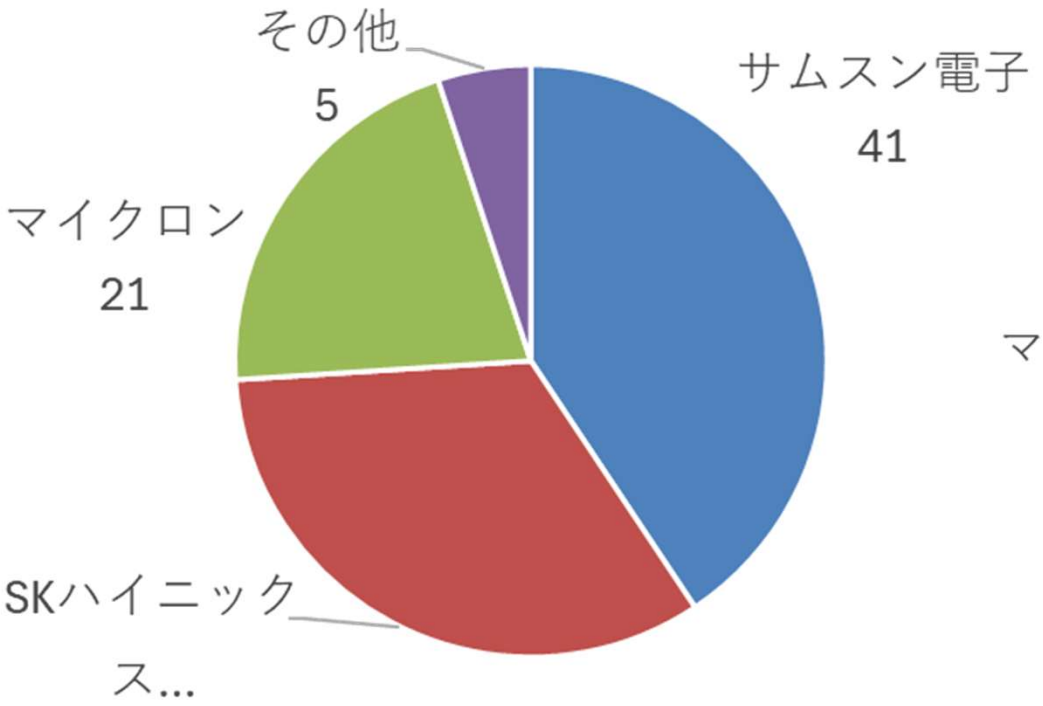
SBI GROUP SBI証券

- エヌビディア（NVDA）：　AIバリューチェーン全体を把握できる力をもつ。
- AMD（AMD）：　CPUが主力ながら、2023年からAI半導体にも参入。
- ブロードコム（AVGO）：　GoogleのTPUに10年以上関わってきた。
- マーベルテクノロジー（MRVL）：　AI半導体周辺の通信技術に強い。
- セレブラス（CBRS）：　ウエハごとAIチップとする独自ソリューションを提供。

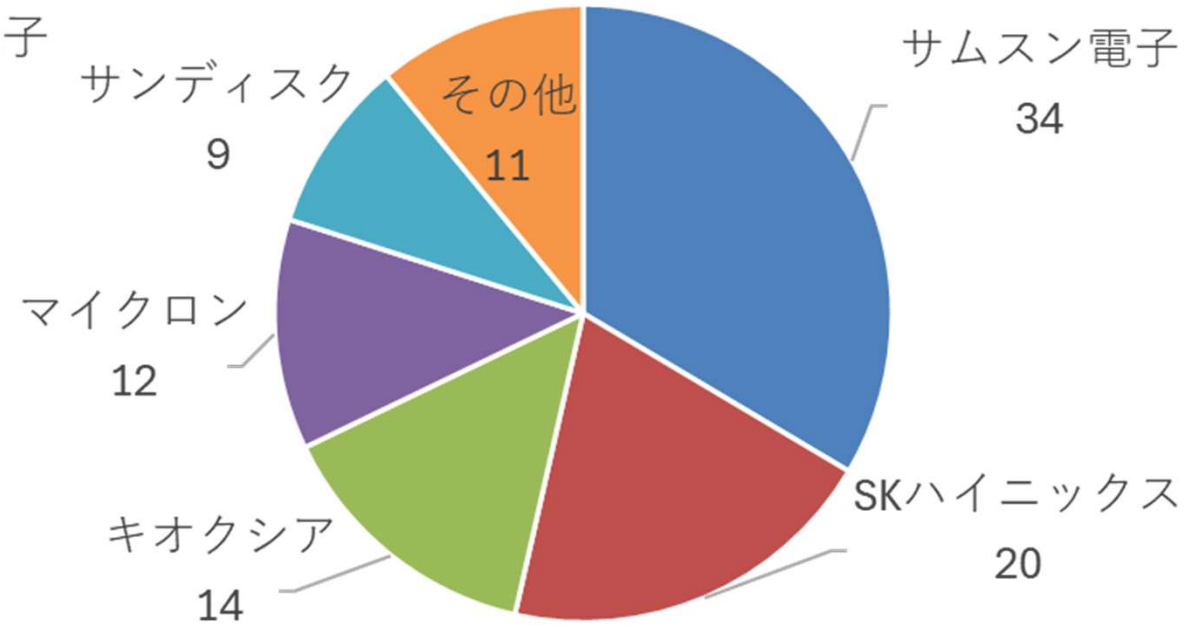
【本資料の免責事項・注意事項】本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本情報に基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製または販売等を行うことは固く禁じます。

Ⅲ. 主要市場の見方　メモリーの市場シェア

【DRAM】



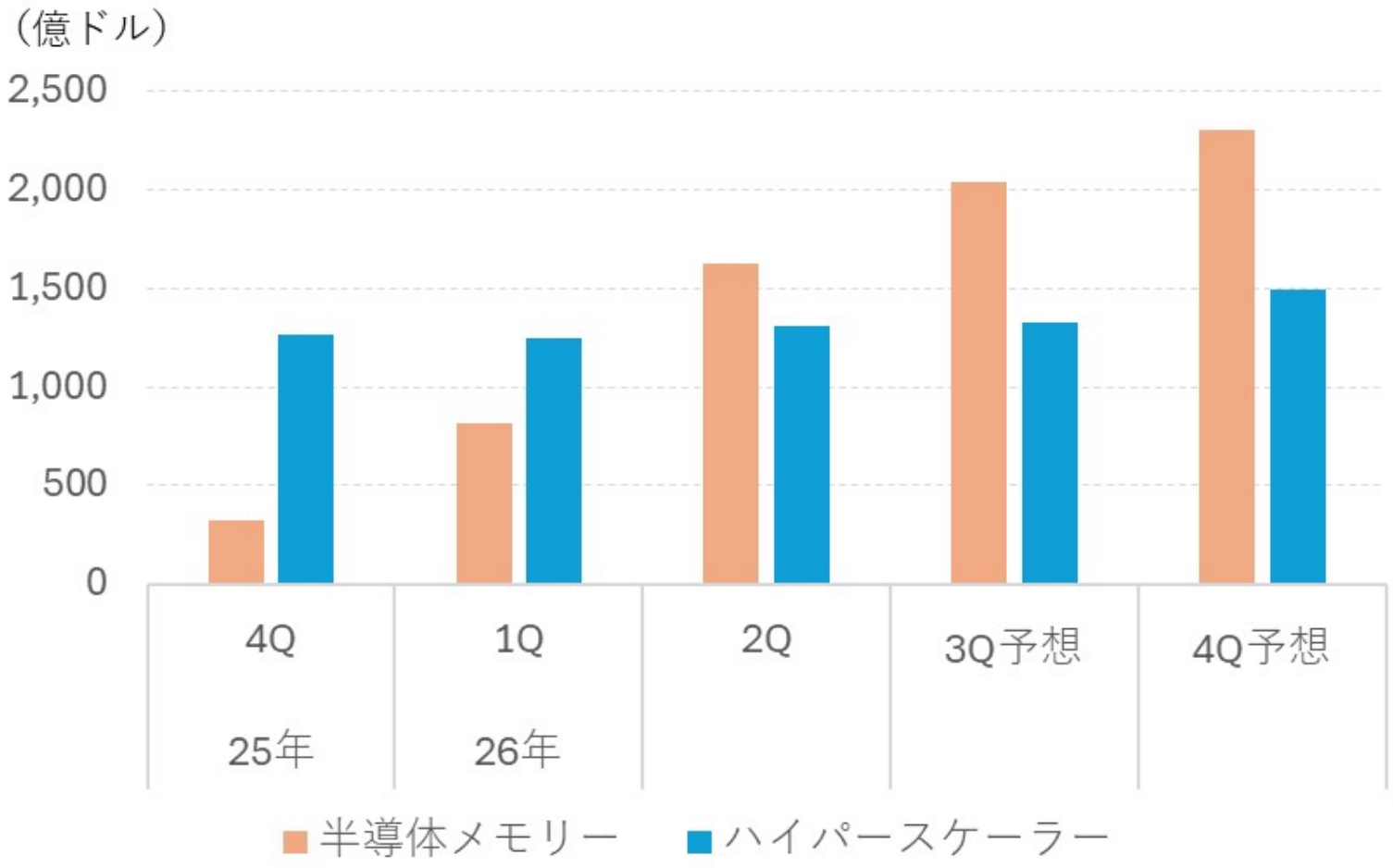
【フラッシュ】



注：2024年実績によります。
※Bloombergデータをもとに SBI証券が作成

【本資料の免責事項・注意事項】本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断でなされますようお願いします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本情報に基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製または販売等を行うことは固く禁じます。

Ⅲ. 主要市場の見方　半導体メモリーの営業利益



半導体メモリー5社：
サムスン電子、SKハイニックス、マイクロンテクノロジー、サンディスク、キオクシア

ハイパースケーラー4社：
マイクロソフト、メタ、アルファベット、アマゾン

注1：データは8月17日時点です。
注2：SKハイニックスとサムスン電子は、1ドル=1414ウォンでドル換算しています。キオクシアは1ドル=159.46円でドル換算しています。
注3：サムスン電子は、半導体メモリー事業の営業利益のみを計上しています。
※Bloombergデータをもとに SBI証券が作成

【本資料の免責事項・注意事項】本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本情報に基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製または販売等を行うことは固く禁じます。

Ⅲ. 主要市場の見方　メモリー銘柄の見方

SBI GROUP SBI証券

- サムスン電子(005930)、SKハイニックス(000660)、マイクロンテクノロジー(MU)のシェアが大きく、3社ともDRAMとフラッシュの両方を扱う。
- キオクシア(285A)とサンディスク(SNDK)は、フラッシュのみ扱う。
- 半導体株の中でも特にシクリカル性が強く、PERは低く評価される傾向があり、適正株価を推し量るのが難しい。
- 大手顧客との長期契約でシクリカル性を減じたとの見方もあるが、製品がコモディティ的である点は変わっていないと見られる。

【本資料の免責事項・注意事項】本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本情報に基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製または販売等を行うことは固く禁じます。

Ⅲ. 主要市場の見方　製造装置銘柄の見方

SBI GROUP SBI証券

- ASML（ASML）：　露光装置のみで売上トップに上りつめた。最先端半導体製造に必須のEUV露光装置を独占する。

以下の3社は幅広い製造装置を手掛けており、お互いに競争しているが、それぞれ得意分野をもつ。

- アプライドマテリアルズ（AMAT）：　成膜装置、平坦化装置に強い。
- ラムリサーチ（LRCX）：　エッチング装置に強い。
- 東京エレクトロン（8035）：　コータ・デベロッパに強い。

【本資料の免責事項・注意事項】本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本情報に基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製または販売等を行うことは固く禁じます。

Ⅲ. 主要市場の見方

SBI GROUP SBI証券

■ 注目銘柄

- ヴァンエック 半導体 ETF(SMH)： 米国上場半導体株25銘柄に投資。
- エヌビディア(NVDA)： AI・半導体相場の中心銘柄の位置は変わらない。
- アルファベット(GOOGL)： AIでエヌビディアに匹敵する実力。
- ラムリサーチ(LRCX)： 半導体の多層化から恩恵を受けると期待される。
- セレブラス(CBRS)： AI推論で一定のシェア獲得が期待される。

【本資料の免責事項・注意事項】本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本情報に基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製または販売等を行うことは固く禁じます。

SBI証券

株式投資お悩み解決セミナー

栄さんに直接聞いてみよう！
質疑応答コーナー

Q&A　事前にいただいた質問（抜粋）

1. ハイパースケーラーによるAIデータセンター投資のピークはいつ来るのか？
2. 半導体そのものの価格は今後も上がり続けるのか？
3. メモリー需要特にNANDの数字上の需要を教えてほしい。その需要に対してどの時点で見極めるのが最善なのか？
4. メモリー各社は工場拡張に着手しているが、シクリ株と言われるメモリー銘柄はHBM性能向上によりスーパーサイクルに入ったのか？
5. 半導体株はもう終わったという意見もある。半導体は3度目の調整なのか？このまま持っていて大丈夫か？低PER銘柄から抜け出せるのか？
6. 半導体のボラティリティをキャンセルできる、ファンドや組み合わせべきセクターは？
7. これからのAI関連株はどう動くのか？
8. AI（chat GPTなど)を活用した株の売買についてどうゆうアプローチで使用すればよいか？
9. どのような関連株が成長し　又どの関連株は避けたほうが良いのか？

※ご質問ありがとうございました。こちらの一覧は2026年8月27日時点で確認できたご質問のうち、榮が担当させていただく分となります。

【本資料の免責事項・注意事項】本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本情報に基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製または販売等を行うことは固く禁じます。

金融商品取引法等に係る表示

SBI証券

本セミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行うことがあります。これらの商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。商品毎に手数料等及びリスクは異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

金融商品取引法等に係る表示
https://search.sbisec.co.jp/v2/popwin/info/home/pop6040_torihikihou.html

商 号 等 ：株式会社SBI証券　金融商品取引業者、商品先物取引業者
登録番号：関東財務局長（金商）第44号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、一般社団法人資産運用業協会、
一般社団法人日本STO協会、日本商品先物取引協会、
一般社団法人日本暗号資産等取引業協会

【本資料の免責事項・注意事項】本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本情報に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製または販売等を行うことは固く禁じます。